

各期日より M19期

株式会社フォーイーチ

代表取締役 田村充 (M19)

我々M19期は1996年にKBSに入学して20年が経ちました。また、今季はKBS同窓会の役員を仰せつかる年次でもあります。

役員年次の準備として、昨年4月に数年ぶりに東京駅前のKITTEの中にある鍋屋さんで同窓会を開催いたしましたところ、約40名以上が集まり大変盛会でした。中でも韓国からも皆さん参加してくださり、M19期は横の繋がりが非常に強いことを改めて感じた次第です。全員に呼びかけるような大きな同窓会は数年に一度の開催ですが、聞くところによると、気の合った仲間で結構頻繁に会って、一緒に仕事をしたり、楽しんだり頻繁に往来があるとの事でした。

2016年になり、役員年次本番となり、役員・サポート役員に選出された約10名は役員会・幹事会・各イベントで頻繁に顔を合わせるようになり、あたかもKBS現役時代に逆戻りしたような錯覚さえ感じる今日この頃です。ただし、体は正直であり、当時のように潰れるまで飲むようなことはせず、皆様次の日のお仕事の事、家庭の事を考え爽やかに飲んで、爽やかに散会しております。

役員年が半分過ぎ、大きなイベントとしては、8月にKBS同窓会イベントとして開催いたしました「KBSホームカミングデー」の開催があげられます。このイベントの主旨はKBSを卒業したOB、現役生が集まり、現役生はビジネスプラン、OBは卒業してからの企業、自身の事業の発表など、また懇親会を通してOB、現役生の交流を目的とした大きなイベントです。

今年はM19期が役員年次になるので、M19期の中で、この大役を果たせる人を考えなくてはならなかったのですが、役員会の後の三田界隈の飲み屋で歓談しているうちに、「盧さんがいるじゃないか」ということになり、早速連絡をとった所、快諾して頂きました。当時盧さんはサムソンの派遣でKBSへ留学していました。卒業後、紆余曲折して、マンション管理会社を起業。現在では売上300億円、従業員9000人を超える大企業に成長させる大きな活躍をされています。

この話を盧さんにお受け頂いてから、盧さんが2回来日、役員の藤野、田村が1度訪韓して、発表の資料を作成いたしました。話の内容、資料の纏めは非常に手間が掛かりましたが、当日ご参加頂きました皆さまの反応やコメントを見て、純粹にやってよかったと心から思えた次第です。同期にこのような方がいるという事と、惜しみなく作業に協力して下さる同期の皆さまがいることを改めて有り難く、思いを噛み締めた次第です。役員期は来年の一月で終わりですが、任期が終了してからも、同期がとりもつ「縁」を大切にしていきたいと思っております。

発表資料の作成の為に来日した盧さんを囲んで



ホームカミングデーを終え、盧さんを囲んで

